

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成22年4月2日(2010.4.2)

【公表番号】特表2009-523633(P2009-523633A)

【公表日】平成21年6月25日(2009.6.25)

【年通号数】公開・登録公報2009-025

【出願番号】特願2008-551391(P2008-551391)

【国際特許分類】

B 4 1 J 2/16 (2006.01)

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 103H

B 4 1 J 3/04 101Z

【手続補正書】

【提出日】平成22年1月19日(2010.1.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

インクジェットプリンタペンに使用する回路物品であって、前記回路物品が誘電体フィルム上に配置される複数の導電性トレースを有するフレキシブル回路と、前記フレキシブル回路の前記誘電体フィルムに隣接して配置される接着フィルムであって、エポキシ化芳香族ジエンブロックコポリマー及び熱硬化剤を含む架橋性前駆体に由来する接着フィルムと、及び

前記接着フィルムに隣接し、前記フレキシブル回路に対向して配置されるキャリアフィルムを含む回路物品。

【請求項2】

インクを保管及び分与するように設計されるペン本体と、前記ペン本体に付着しているキャリアフィルムと、前記キャリアフィルムに隣接して前記本体に対向して配置される接着フィルムであって、エポキシ化芳香族ジエンブロックコポリマー及び熱硬化剤を含む架橋性前駆体に由来する接着フィルムと、

誘電体フィルム上に配置される複数の導電性トレースを有するフレキシブル回路であって、前記誘電体フィルムが前記接着フィルムに隣接して配置されるフレキシブル回路を含むインクジェットプリンタペン。

【請求項3】

インクジェットプリンタペン本体に使用する回路物品を形成する方法であって、キャリアフィルム上に架橋性前駆体をコーティングする工程であって、前記架橋性前駆体はエポキシ化スチレン-ジエンブロックコポリマー及び熱硬化剤を含む工程と、

フレキシブル回路を前記架橋性前駆体と隣接させてラミネート化する工程であって、前記フレキシブル回路は、架橋性前駆体によって封入される複数の導電性トレースを有する工程と、

架橋性前駆体を熱硬化させる工程と、を含む方法。